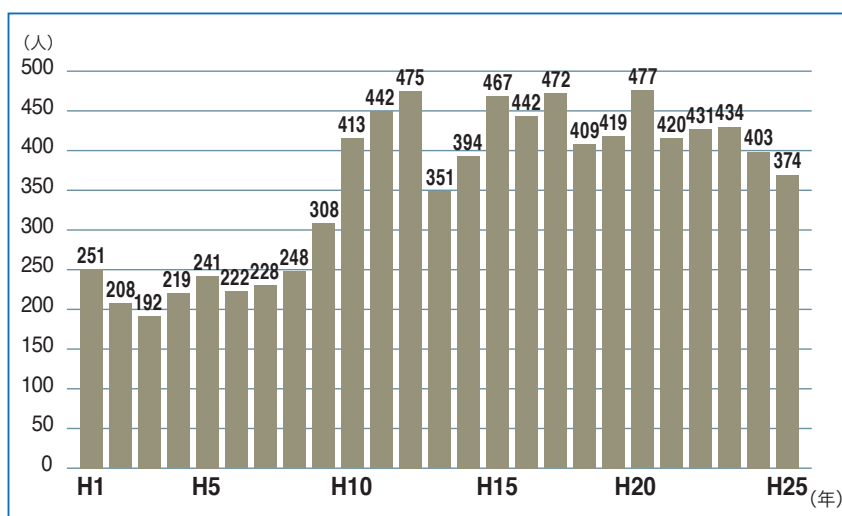


自殺の現状 (2)

札幌市では1日1人以上の人が自ら命を絶っています

平成元年から平成9年までは年平均235人であった自殺者数が、平成10年以降急増し、それまでと比べて年当たり約200人増加しました。平成20年は過去最悪の477人が自殺で亡くなっています。その後は平成24年からやや減少傾向にあります。

札幌市における自殺者数



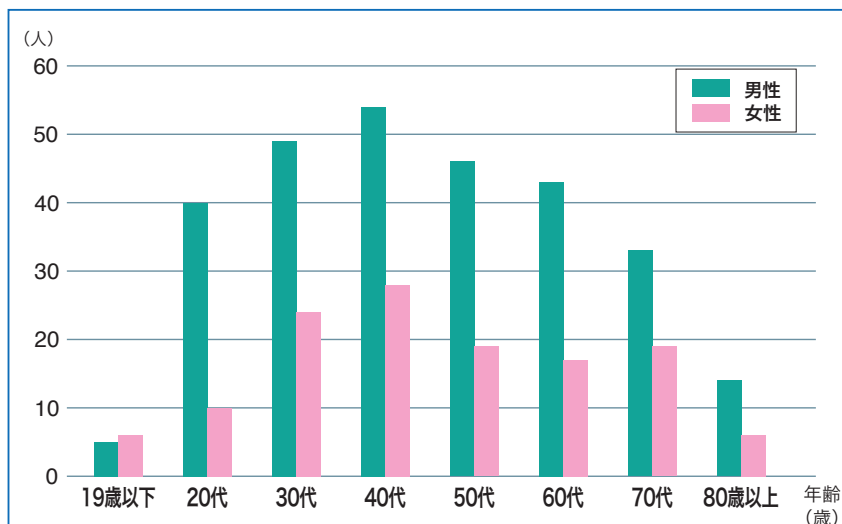
厚生労働省「人口動態統計」より

過去25年間に、8,940人もの札幌市民が自殺で亡くなりました。

「減らすことができる死」である自殺の問題を一人ひとりが考えていくことが大切です。

札幌市における自殺者の性別と年代

年齢別自殺者数



内閣府「平成25年の地域における自殺の基礎資料」より

札幌市においては、自殺者のうち約7割が男性です。年代別では40代が最も多く、30代、50代と続いています。市民一人ひとりが、かけがえのない命の大切さを認識し「ひとりでも多くの命を救う」社会の実現が望まれます。